

収穫調査委託箇所の概要

1号物件(立木販売)

No.1
大隅森林管理署

記番	森 林 事務所	調査場所		林齢	伐採方 法	伐採率 (%)	調査方法	予定面積 (ha)	予定材積 (m ³)	極印	測量	距離 (km)	区域 表示	距離 (km)	表示方 法	林地 傾斜	下層 植生	歩行時間 (分)	通勤距離 (km)	成長量 プロッ ト	復命書 作成見 込み数	3Dレーザ 標本ライン設定	林名区分	官収割合	伐造簿面積(ha) (複層伐の場合のみ)	担当区	備考 (複数樹種の場合は樹種 名を入力)	
		国有林	林小班																									
1	川上	山犬	6 わ1	61	皆伐	100	樹高曲線	1.42	819	有	コン パス	0.6	有	0.6	ベンキ	急	中	12	7.6	有	2		分収造林	30		川上	スギ・ヒノキ	
2	垂水	猿ヶ城	125 へ	66	皆伐	100	樹高曲線	1.24	476	有	コン パス	0.6	有	0.6	ベンキ	中	中	2	7.5	有	2		分収造林	20		垂水	スギ	
3	垂水	猿ヶ城	125 へ1	66	皆伐	100	樹高曲線	0.84	376	有	コン パス	0.5	有	0.5	ベンキ	急	中	2	7.5	有	2		分収造林	20		垂水	スギ	
4	内之浦	国見平	1016 ろ	58	皆伐	100	樹高曲線	1.96	711	有	コン パス	0.7	有	0.7	ベンキ	急	中	15	6.0	有	2		国有林	100		内之浦	スギ・ヒノキ	
5	内之浦	蒲生ヶ道	1049 ろ	61	皆伐	100	樹高曲線	1.78	603	有	コン パス	0.7	有	0.7	ベンキ	中	中	5	4.1	有	2		分収造林	30		内之浦	スギ・ヒノキ	
6	岸良	牧	1062 に①	67	皆伐	100	標準地	0.21 (0.05)	146 (35)	有	コン パス	0.3 0.1	有	0.3 0.1	ベンキ	緩	中	2	4.0		1		国有林	100		岸良	スギ	
7	岸良	牧	1062 に②	67	皆伐	100	標準地	3.30 (0.17)	2,300 (118)	有	コン パス	1.0 0.2	有	1.0 0.2	ベンキ	緩	中	5	4.0		2		国有林	100		岸良	スギ	
8	岸良	浜添	1078 は	60	皆伐	100	樹高曲線	1.15	403	有	コン パス	0.5	有	0.5	ベンキ	急	中	7	12.3	有	2		分収造林	30		岸良	スギ	
9	岸良	山添	1088 ち	58	皆伐	100	精密毎木	0.77	209	有	コン パス	0.5	有	0.5	ベンキ	中	中	3	22.1		2		分収造林	30		岸良	スギ	
10	岸良	山添	1088 よ	58	皆伐	100	精密毎木	0.58	145	有	コン パス	0.4	有	0.4	ベンキ	中	中	13	21.8		2		分収造林	30		岸良	スギ	
11	財部	瓶台	1113 ろ1	51	皆伐	100	精密毎木	0.43	240	有	コン パス	0.3	有	0.3	ベンキ	中	中	2	10.5		1		国有林	100		財部	スギ・ヒノキ	
12	財部	瓶台	1113 ろ2	50	皆伐	100	精密毎木	0.30	148	有	コン パス	0.3	有	0.3	ベンキ	中	中	2	10.5		1		国有林	100		財部	スギ・ヒノキ	
13	財部	瓶台	1113 と	75	皆伐	100	精密毎木	0.19	139	有	コン パス	0.3	有	0.3	ベンキ	緩	疎	5	10.9		1		国有林	100		財部	スギ	
14	財部	瓶台	1113 ぬ	71	皆伐	100	精密毎木	0.75	450	有	コン パス	0.5	有	0.5	ベンキ	中	中	3	11.0		1		国有林	100		財部	スギ	
15	財部	瓶台	1113 わ	70	皆伐	100	標準地	3.02 (0.16)	1,987 (105)	有	コン パス	1.0 0.2	有	1.0 0.2	ベンキ	中	中	4	11.2		1		国有林	100		財部	スギ	
	合計																											No.2へ

注1 測量・表示距離は図上で測定した林小班外周距離等をもとに算定した目安の値であり、実際の距離とは異なる場合がある。

注2 歩行時間は、自動車下車地点から林小班的中心までの歩行に要する時間であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。

注3 通勤距離は、最寄りの市町村役場等から調査箇所の最寄りの自動車下車地点までの距離であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。

注4 標準地調査では予定面積欄の上段は記番区域面積、()を標準地(実調査面積は標準地面積)とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の距離とする。

注5 合計の上段は収穫予定区域面積及び材積、下段[]を調査区域面積及び材積とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の合計距離とする。

収穫調査委託箇所の概要

1号物件(立木販売)

記番	森 林 事務所	調査場所		林 齢	伐採方法	伐採率 (%)	調査方法	予定面積 (ha)	予定材積 (m ³)	極印	測量	距離 (km)	区域表示		林地傾斜	下層植生	歩行時間 (分)	通勤距離 (km)	成長量プロット	復命書作成見込み数	品質区分条件 (3Dレーザのみ)	林名区分	官収割合	伐造簿面積(ha) (複層伐の場合のみ)	担当区	備考		
		国有林	林小班										距離 (km)	表示方法														
16	財部	瓶台	1119 わ	58	皆伐	100	標準地	4.26 (0.22)	2,556 (132)	有	コンパス	1.0 0.3	有	1.0 0.3	ベンキ	緩	中	4	13.1		1		国有林	100		財部	スギ	
17	財部	瓶台	1119 た1①	69	皆伐	100	精密毎木	0.43	292	有	コンパス	0.4	有	0.4	ベンキ	緩	中	2	13.7		1		国有林	100		財部	スギ・ヒノキ	
18	財部	瓶台	1119 た1②	69	皆伐	100	精密毎木	0.91	618	有	コンパス	0.6	有	0.6	ベンキ	中	中	5	13.7		1		国有林	100		財部	スギ・ヒノキ	
19	財部	瓶台	1119 た2	57	皆伐	100	精密毎木	0.31	148	有	コンパス	0.3	有	0.3	ベンキ	緩	疎	2	13.6		1		国有林	100		財部	ヒノキ	
20	財部	瓶台	1119 そ①	57	皆伐	100	標準地	2.30 (0.12)	1,067 (56)	有	コンパス	1.0 0.2	有	1.0 0.2	ベンキ	中	中	3	12.4		1		国有林	100		財部	スギ・ヒノキ	
21	財部	瓶台	1119 そ②	57	皆伐	100	精密毎木	0.28	130	有	コンパス	0.3	有	0.3	ベンキ	中	中	3	12.4		1		国有林	100		財部	スギ・ヒノキ	
22	大根占	名辺迫	3007 と	66	皆伐	100	樹高曲線	4.07	1,013	有	コンパス	1.5	有	1.5	ベンキ	中	中	16	14.1	有	2		分収造林	30		大根占	ヒノキ	
23	大根占	猪ノ山	3016 れ	66	皆伐	100	樹高曲線	3.73	470	有	コンパス	0.9	有	0.9	ベンキ	緩	中	15	6.9	有	2		分収造林	30		大根占	スギ	
24	大根占	平野	3019 ち1	45	皆伐	100	樹高曲線	1.52	578	有	コンパス	0.7	有	0.7	ベンキ	中	中	5	4.7	有	2		分収造林	30		大根占	スギ	
25	大根占	荒西	3025 た	63	皆伐	100	樹高曲線	1.64	410	有	コンパス	0.7	有	0.7	ベンキ	中	中	11	2.7	有	2		分収造林	30		大根占	スギ・ヒノキ・マツ	
26	大根占	荒西	3029 へ	64	皆伐	100	樹高曲線	1.51	362	有	コンパス	0.6	有	0.6	ベンキ	緩	中	5	4.9	有	2		分収造林	30		大根占	ヒノキ	
27	田代	内ノ牧	3040 へ①	58	皆伐	100	樹高曲線	3.46	1,609	有	コンパス	0.9	有	0.9	ベンキ	緩	中	4	9.9	有	2		分収造林	20		田代	スギ・ヒノキ	
28	田代	内ノ牧	3040 へ②	58	皆伐	100	樹高曲線	1.56	725	有	コンパス	0.8	有	0.8	ベンキ	緩	中	4	9.6		2		分収造林	20		田代	スギ・ヒノキ	
29																												
30																												
	合計							43.92 [31.55]	19,130 [11,520]			17.9 1.0		17.9 1.0														区域面積43.92ha

注1 測量・表示距離は図上で測定した林小班外周距離等をもとに算定した目安の値であり、実際の距離とは異なる場合がある。
注2 歩行時間は、自動車下車地点から林小班的中心までの歩行に要する時間であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。
注3 通勤距離は、最寄りの市町村役場等から調査箇所の最寄りの自動車下車地点までの距離であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。
注4 標準地調査では予定面積欄の上段は記番区域面積、()を標準地(実調査面積は標準地面積)とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の距離とする。
注5 合計の上段は収穫予定区域面積及び材積、下段[]を調査区域面積及び材積とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の合計距離とする。

収穫調査委託箇所の概要

2号物件(製品生産資材・誘導伐)

No.1
大隅森林管理署

記番	森 林 事務所	調査場所		林 齢	伐採方法	伐採率 (%)	調査方法	予定面積 (ha)	予定材積 (m ³)	種 類	測 量	距離 (km)	区域 表示	距離 (km)	表示方法	林地 傾斜	下層 植生	歩行時間 (分)	通勤距離 (km)	成長量 プロット	復命書 作成見 込み数	3Dレーザ 標本ライン設定	林名区分	官収割合	伐造簿面積(ha) (複層伐の場合のみ)	担当区	備 考 (複数樹種の場合は樹種 名を入力)
		国有林	林小班																								
1	川上	高野	42リ①	56	複層伐	100	標準地	2.75 (0.14)	1,810 (92)	無	コン バス	1.1 0.2	有	1.1 0.2	ベンキ	中	中	3	10.9		1		国有林	100	10.60	川上	スギ
2	川上	高野	42リ②	56	複層伐	100	標準地	1.33 (0.07)	938 (49)	無	コン バス	0.7 0.1	有	0.7 0.1	ベンキ	中	中	2	10.9		1		国有林	100	10.60	川上	スギ
3	川上	高野	42リ③	56	複層伐	100	標準地	1.32 (0.07)	820 (43)	無	コン バス	0.5 0.1	有	0.5 0.1	ベンキ	中	中	3	11.3		1		国有林	100	10.60	川上	スギ
4	川上	高野	42リ④	56	複層伐	100	標準地	2.37 (0.12)	1,102 (56)	無	コン バス	1.0 0.2	有	1.0 0.2	ベンキ	緩	中	2	11.6		1		国有林	100	10.60	川上	ヒノキ
5	川上	高野	42リ⑤	56	複層伐	100	標準地	1.52 (0.08)	616 (32)	無	コン バス	0.6 0.1	有	0.6 0.1	ベンキ	中	中	5	12.0		1		国有林	100	10.60	川上	ヒノキ
6																											
7																											
8																											
9																											
10																											
11																											
12																											
13																											
14																											
15																											
	合計							9.29 [0.48]	5,286 [272]			3.9 0.7		3.9 0.7													区域面積9.29ha

注1 測量・表示距離は図上で測定した林小班外周距離等をもとに算定した目安の値であり、実際の距離とは異なる場合がある。
 注2 歩行時間は、自動車下車地点から林小班的中心までの歩行に要する時間であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。
 注3 通勤距離は、最寄りの市町村役場等から調査箇所の最寄りの自動車下車地点までの距離であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。
 注4 標準地調査では予定面積欄の上段は記番区域面積、()を標準地(実調査面積は標準地面積)とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の距離とする。
 注5 合計の上段は収穫予定区域面積及び材積、下段[]を調査区域面積及び材積とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の合計距離とする。